

情報セキュリティ報告書 府省庁別概要資料 金融庁

1. CISOのメッセージ、平成23年度の総括・平成24年度の重点目標

(1)CISOのメッセージ		<p>金融庁では、政策目的を達成するため、情報システムを積極的に活用していますが、これらのシステムには、①金融資本市場における重要な情報インフラの一部を構成している、②個別の民間金融機関や市場関係者の情報等、非常に機密性の高い情報を取り扱っているという特徴があります。</p> <p>金融庁においては、従来から、情報セキュリティ対策の重要性を強く認識し、積極的に取り組みを進めてきたところですが、情報セキュリティ対策を推進する態勢の整備が、ますます重要になっていると考えております。</p> <p>金融庁では、平成24年度以降も、新たなリスク・脅威に適切に対応する不断の努力を続けるとともに、職員の意識の更なる向上と実施の徹底を図るため、情報セキュリティ教育・訓練の一層の充実に努めて参ります。</p>
(2)当該年度の総括	平成23年度の取組(概要)	①情報セキュリティ自己点検、②技術的情報セキュリティ対策、③情報セキュリティ教育、④外部委託先の管理に関する取組み、⑤業務継続計画の改定等を実施しました。
	平成23年度の取組(結果)	全ての項目について、概ね適切に実施されています。
	平成24年度の重点目標(概要)	<p>平成24年度においては、以下のような取組みを実施して、更なる情報セキュリティの改善に努めてまいります。</p> <ul style="list-style-type: none">① 情報セキュリティ自己点検の実施② 技術的セキュリティ対策の推進③ 情報セキュリティ教育・訓練の充実④ 情報セキュリティ監査の実施⑤ 情報セキュリティ対策ロードマップの策定⑥ 金融庁CSIRT(Computer Security Incidents Response Team)の設置

2. 情報セキュリティ対策の実施状況

(1)自府省庁の課題 (自己点検結果、情報システム・重点検査、教育・啓発、調達・外部委託等)	○情報セキュリティ対策実施状況の自己点検を行った結果、情報セキュリティ対策は、調査項目81項目中73項目(90.2%)が実施率100%の項目となるなど概ね適切に実施されていることが確認できました。残る8項目についても、実施率100%となるよう、改善を図っていきます。 ○情報セキュリティ研修の受講率は92.0%から97.9%に改善しましたが、引き続き、受講率の向上を目指していきます。
(2)(1)で記述した課題に対する対策状況・改善に向けた指示	○実施率が100%とならなかった調査項目のフォローアップ調査を実施することで、改善を促していきます。 ○業務時間中に実施される情報セキュリティ研修について、業務多忙な職員が受講できるよう、研修の開催時間等の工夫を図っていきます。

3. 情報セキュリティに関する障害・事故等

障害・事故の概要、原因分析	府省庁の対応	再発防止策
該当なし		

4. 具体的な情報セキュリティ対策の実施内容等

実施概要(テーマ)	内容(取組の起点・背景、実施目的、具体的な工夫、費用、アピールポイント等)	効果(定量評価、できたこと・できなかったこと、期待される効果等)
外部委託先の管理に関する取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・調達仕様書の記載要領の整備 ・総務企画局総務課情報化・業務企画室等による点検 ・既契約の調達仕様書に係る実態調査の実施 	外部委託先事業者が実施すべき情報セキュリティ対策が調達仕様書に必ず記載されるようになることで、契約締結時点で外部委託先事業者との間で遵守事項や対策水準について合意が形成され、また、プロジェクト遂行の中で合意に基づく確認を実施していくことで、情報セキュリティ対策の実効性を高めるための態勢が整備された。